

SMSCA 登山学校 積雪期登山講習会・指導員研修会 報告

期日:2026年2月14日(土)・15日(日)1泊2日

会場:那須岳周辺(大丸駐車場から山麓駅間の講習適地)

宿泊:雲海閣(自炊)

参加者:15名

- ・初級クラス8名(一般参加2名/コーチ研修2名)、
- ・中上級クラス4名(コーチ研修1名・2名は15日のみ参加)、
- ・講師3名



15日(土)11:00 雲海閣大広間に集合し、開会式を行う。瀬藤講師への連絡不備により、到着が大幅に遅れることとなり、急遽 野村講師による座学を実施。服装、雪山装備、実技講習の説明等についてレクチャーを行いました。

終了後、参加者の車に分乗し大丸駐車場へ移動。初級・中上級合同で、大丸駐車場から山麓駅間の斜面を利用し講習を開始。歩行技術、ピッケル、アイゼンワーク、滑落停止などの課題に取り組み、15:30 実技講習終了。

宿に戻り、大広間にて基礎のロープワーク訓練を実施。入浴後の夕食・懇親会で交流を深めました。

16日(日)7:00 より朝食 8:30 大丸駐車場に移動。凍結した雪面を慎重に登り、講習場所到着。初級クラス・中上級クラスに分かれ講習開始。それぞれの課題に取り組み、12:30 実技講習終了 宿に戻り13:30 分閉会式、記念撮影を行い、現地にて解散となりました。

※解散後の入浴は自由、那須湯本の源泉「鹿の湯」を堪能しました。

両日とも、風の無い穏やかな天気。積雪量は少なく残雪期のようなコンディションでしたが、何とか講習を無事終える事が出来ました。しかしながら、反省点も多く、私の連絡不備によりスケジュールが大幅に変更となり、参加者並び野村・瀬藤両講師には大変ご迷惑をおかけいたしました。深くお詫び申し上げます。

また、2025年10月の登攀研修会より開始した、一般参加者募集については、宿泊先の駐車場スペースの都合により、会員団体参加者を優先し募集を開始。会員団体から申し込み状況見ながらの短期間の募集

となりましたが、2名の方に参加頂きました。

宿泊先の雲海閣は素泊まり専門で天然温泉が楽しめる湯治の宿。山小屋スタッフ経験のある、野村前委員長による食事と、那須湯本の源泉「鹿の湯」と「奥の沢」は満足いただけただけでしょうか？ 来年も「湯治場に宿泊して雪山登山の技術を学びましょう！」

参加いただきありがとうございました。

◆初級クラス(コーチ 1・2 研修含む) 担当講師:野村 善弥、矢田

- ・雪上歩行の基本(フラットフットイング、キックステップなど)
- ・アイゼン歩行とピッケルワーク
- ・トラバース、斜・登下降、方向転換、耐風姿勢
- ・滑落停止技術 など
- ・ツェルトテントを用いた緊急避難
- ・雪上確保支点の構築(ピッケル、土嚢袋、など)
- ・腰がらみ確保と衝撃体験 など



◆中上級クラス(コーチ 2 研修含む) 担当講師:瀬藤 武 ※一部初級と合同実施

- ・雪上歩行の基本(フラットフットイング、キックステップなど)※
- ・アイゼン歩行とピッケルワーク※
- ・トラバース、斜・登下降、方向転換、耐風姿勢※
- ・滑落停止技術※
- ・雪上確保支点の構築(ピッケル、土嚢袋、など)
- ・ロープ確保(スタンディング・アックスビレイ)
- ・ダイナミックビレイと衝撃体体験、
- ・セルフレスキュー(確保からの自己脱出) など



★受講生の皆さんへ

講習で学んだ事を、所属会の皆さんに教えてください！この「学びの連鎖」を続けていただくことが会の活性化に繋がります。

指導・遭難対策委員会では、JMSCA の最新技術や情報を伝えられるよう努めています。

次年度も受講いただき、技術の確認を行ってください。

併せて、山岳コーチ 1・2 や夏山リーダー資格の取得を目指していただければ幸いです。



報告 指導委員会 委員長 矢田 実